

<目次>

特集

地域開発（県計画）の指標—城北篇

熊本と北九州を
結ぶ開発拠点..... 8

- 玉名平野の土地改良.....15
- 菊池台地の開発.....30
- 城北開発横断道路.....32
- 城北の果樹.....34

よこがお

- ・ 『米どころ』で広がる食生活改善
（七城村）.....11
- ・ 鋼管パイプで漁場造成（玉名市）.....13
- ・ 羽ばたく協業養鶏（鹿本町）.....13
- ・ 酪農の新方式（泗水町）.....13
- ・ 『茶の間の読書』で村づくり
（三加和村）.....16
- ・ 城北の観光.....33

<ルポ> ここに人あり
ある養蚕農家.....25

城北道路談義・下荒磯 滋.....26

■ 九州縦貫高速自動車道とは.....29

随 想 福山嘉直・佐藤エミ・徳山博之.....6・7

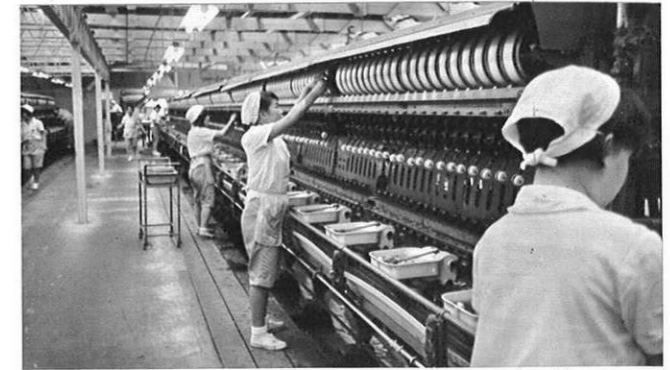
★グラビアページ

表紙 <鞍岳> 城北には男性的な山が多い。小岱山、八方ヶ岳、鞍岳等々。とりわけひとときわ高い鞍岳は阿蘇外輪の連峯らしく、雲をたなびかせてそそり立ち、その雄姿はふるさとの心を感じさせるのである。

センターカラー<菊池溪谷> 熊本市から北へバスで約1時間半。清冽な流れと溪谷美を誇る菊池溪谷には、夏ともなれば涼を求めるキャンパーたちの明るい歌声がこだまする。また、秋には阿蘇大観峯へのハイキングコースとして、紅葉狩で賑わう。

こここの工場では一〇〇名の従業員が働いている。中学を出たばかりのあどけない女子従業員の顔も見られる。殆んどが山鹿市や鹿本郡の出身だ。二年ほど前に落成した寮は、温泉が湧くデラックス施設。機械の中で鍛え上げられていく心とからだ。そしてそこからは働くものの誇りと希望が湧いてくるのだ。（山鹿市・鹿本製糸工場にて）

働くものの誇り



上・整然と並んだ繰糸機の間で、一本一本の糸の流れに全神経が集中される。



上・のどかな昼休みのひととき。のびのびと若い心とからだははずむ楽しいひとときだ。



上・教養のための科目もいろいろあるが、花をいける時の和やかな雰囲気は格別だ。



上・今日は恒例の誕生日会。団らんと余興のコーラスで若さが部屋いっぱいひろがる。